

令和6年度 櫛形小学校 グランドデザイン

本県の教育目標

学校教育指導方針

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

活力に満ちた櫛形小学校へ

学校教育目標

日立の学校教育

未来を拓く人づくり

校長会スローガン

連携・創造「チーム日立」～すべては子どもたちのために

元気に 楽しく 学び合う児童の育成

目指す学校像

- 笑顔と活力のある学校
- ともに励まし合える学校
- 保護者・地域から信頼される学校

目指す児童像

- 自分で考え行動する子(かしこく)
- みんなにやさしい子(なかよく)
- じょうぶで元気な子(たくましく)

目指す教師像

- 認める・褒める・勇気づける教師
- 指導力があり人間性豊かな教師
- 児童と保護者の立場にたてる教師

自己効力感(やればできる)の高揚から
挑戦しよう(やってみよう)とする児童へ

教職員の合い言葉

櫛形小「さ・し・す・せ・そ」
さ→サポートし合う 和!
し→仕事は効率的
す→スゴイねと褒めよう
せ→成功体験(やればできる)へ
そ→相談は遠慮なく

重点目標(組織目標)

認めて、褒めて、励まし、
自己効力感を实感させ
→挑戦しよう(やってみよう)とする児童の育成

児童の合い言葉

3つの大事にしておくこと
・友達にやさしくすること
・そうじをしっかりとすること
・大きな声であいさつをすること(150周年記念集会より)

かしこく

基礎基本の定着と協働的な学びの充実
○分かる授業の実践
・課題とまとめが明確な授業
・話し合い交流活動の充実
・ICTの効果的活用
○家庭学習の充実
○校内研究の推進と授業力UP
・授業研究と相互参観の実践
ONIEによる言語能力・表現力の育成

○好きな授業がある→100%(95%)
○グループでの話し合いが好き→95%(91%)
○教材研究の充実に努めている→100%(92%)

なかよく

自己効力感を实感させ思いやりの心を育む教育の充実
○認め合い、尊重し合う態度の育成
・一人一人が安心できる居場所づくり
・道徳教育、人権教育の充実
・いじめゼロ
○適切な児童理解と個に応じた支援
・QUテストの分析と活用
○特別支援教育の充実
・一人一人の特性に応じた支援
・UDの視点を生かした授業の推進

○学校が楽しいと思える→95%(92%)
○自分には良いところがある→85%(80%)
○友だちの良いところを見つけられる→95%(92%)

たくましく

体力の向上とたくましい心身の育成
○体力向上と健康教育の充実
・外遊びの奨励・体育の充実
・食に関する指導の充実
○保健・安全教育の充実
・各種安全指導の充実、地域と連携した登下校指導
・危機管理能力の育成
○教育相談の充実
・教育相談員やSCとの連携

○体力テストA+B→45%(40%)
○食物アレルギーへの徹底管理→100%(100%)
○登下校の安全指導と避難訓練の徹底→100%(100%)

☆働き方改革の推進 ☆教職員の不祥事ゼロ ☆地域力(人材、地域との連携行事、保幼小中連携等)の活用 ☆SDGsを意識した教育